

日 時 平成 26 年 1 月 17 日 (金) 19:00~20:30

場 所 文部科学省情報ひろばラウンジ (旧庁舎 1 階) 〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

主 催 日本学術会議、文部科学省

テーマ：宇宙の果ての向こう

講 師：村山 斉さん

日本学術会議連携会員、アメリカ芸術科学アカデミー会員、カリフォルニア大学
バークレイ校物理学教授、東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構長

ファシリテーター：黒田 玲子さん

日本学術会議会員、東京理科大学総合研究機構教授

宇宙の起源を探るためには遠くを見ます。光の速さはとても速いのですがそれでも有限なので、遠くを見ると宇宙の過去の姿が見えてくるからです。ところが、宇宙をますます遠くへ見ていくと、あるところで壁にぶつかります。いわば「宇宙の果て」です。どんなに大きな望遠鏡を作ってもそれ以上遠くを見ることはできません。

どうして「宇宙の果て」があるのか、どのようにして「宇宙の果ての向こう」、そして宇宙の起源であるビッグバンに近づくことができるのでしょうか。そもそもビッグバンとはなんだったのでしょうか。

ブラックホール、ホーキング、ひも理論を交えつつ、現代宇宙論の話題を御紹介します。

【参加方法】

事前申し込みでの受付となります。「氏名」及び「1月17日サイエンスカフェ参加希望」と書いたEメールを、stw@mext.go.jp (@は小文字) あてにお送り下さい

【参加費】 無料 【定員】 30 名

【アクセス】

銀座線「虎ノ門駅」11 番出口 直結

千代田線「霞ヶ関駅」A13 番出口 徒歩 5 分

